

平成 28 年 1 月 27 日

商 工 中 金

**「グローバルニッチトップ支援貸付制度」適用
アジア市場開拓のためフィリピンに生産拠点を築く
コネクター部品製造の山一精工株式会社を金融面からサポート！**

商工中金は、政府の「日本再興戦略」に沿って、特定分野に優れた中小企業等の海外進出を、民間金融機関と協調して後押ししていくため、平成 26 年 4 月に「グローバルニッチトップ支援貸付制度」を創設しています。

商工中金（金沢支店）は、同制度を活用し、山一精工株式会社（本社：石川県金沢市、代表者：中野 秀樹氏）に対し、地域金融機関と協調して、フィリピンに生産拠点を開設するための必要資金の一部として 1 億 5 千万円を融資しました。

山一精工株式会社は、超精密な金型や射出成形では世界トップクラスの技術を持つメーカーで、金型設計、製造、射出成形品量産までの一貫生産体制を整えています。国内のほかにも中国にも生産工場を構え、スマートフォンやエコカーで使用されるような超狭ピッチ、超低背コネクター部品では、世界で高いシェアを握っています。

今回、同社は、東南アジアにおける精密な電子部品や自動車部品の需要に対応するため、新たにフィリピンに現地法人を設立して、生産体制を整えて、アジア市場に製品の積極供給を行う事業計画を策定しました。商工中金は、こうした同社の海外事業計画を高く評価し、地域金融機関と協調して、必要資金を融資しました。

これからも商工中金は、国内外の 104 店舗に設置している「中小企業海外展開サポートデスク」を通じて、資金面のみならず各種ソリューション・情報提供等を行い、対象企業の戦略的な海外事業展開を支援してまいります。

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



【山一精工株式会社の概要】

所在地	石川県金沢市湊 3-8-9	資本金	95 百万円
代表者	中野 秀樹	従業員数	291 名 (平成 28 年 1 月現在)
業種	精密プラスチック成形品製造業	設立	昭和 51 年 11 月

【フィリピン現地法人 (YAMAICHI SEIKO PHILIPPINES INC) の概要】

所在地	Lot13-A,First Philippine Industrial Park II ,Municipality of Sto.Tomas,Batangas, Philippines	資本金	1 億ペソ
代表者	中野 秀樹	従業員数	30 名 (平成 28 年 1 月現在)
業種	精密プラスチック成形品製造業	設立	平成 26 年 2 月

【参考：グローバルニッチトップ支援貸付制度の概要】

○制度趣旨

日本の産業競争力の強化を目的に、特定分野に優れ世界で存在感を示す中小企業等に対し、海外進出の際に必要な長期資金を供給する、国の産業投資貸付を利用した商工中金独自の融資制度。

○貸付対象者

自社製品・サービスのグローバルシェア拡大を目指し、海外拠点の設立又は拡大並びに海外向け販路拡大等を行う事業計画（商工中金が適当と認めたものに限る。以下、海外事業計画という。）を有する者で、(1)、(2)のいずれか、かつ(3)(4)の要件を満たす者。

- (1) 今後3年間の海外事業計画が作成され、かつ、直近の事業年度における海外向け売上高比率が10%以上であり、当該海外事業計画期間中の海外向け売上高が5%以上増加していること。
- (2) 今後3年間の海外事業計画が作成され、当該海外事業計画期間中の海外向け売上高比率が5ポイント以上増加していること。なお、商工中金が認めた場合は、5年間で達成する海外事業計画の作成も可とする。
- (3) 自社製品・サービスについて、日本国内において一定のシェアを確保していること又は高い技術力・商品力を有していること。
- (4) 日本国内において事業活動拠点（本社）が存続すること。

○資金使途

- (1) 海外現地法人に対する出資金
- (2) 海外現地法人の事業運営に必要な設備の新增設、更新、改良、補修及び無形固定資産の取得等のための設備資金又は海外現地法人の事業運営に必要な運転資金の転貸（親子ローン）
- (3) 自社製品の海外販売を増加させるための設備資金
- (4) 自社製品の海外販売を増加させるための研究開発費

○貸付条件

貸出形式	証書貸付
限度額	5 億円
償還方法	期限一時返済
利率	成功の場合は当金庫所定の利率、不成功の場合 0.6%
貸付期間	原則 10 年

○利率（成功判定）

利率は、事業の成否に応じた変動金利とする。

現地法人の直近決算（現地法人への出資金・親子ローンの場合）又は債務者の直近決算（国内法人への設備資金、研究開発資金の場合）の経常損益が赤字の場合は 0.6%、黒字の場合は当金庫所定の利率とする。なお、黒字の場合であっても、海外事業計画期間中（上記貸付対象者（1）の場合は 3 年、同対象者（2）は 3～5 年）、海外向け売上高実績が当該海外事業計画の 80%未滿の場合は 0.6%とする。